

【地域おこし協力隊・活動報告】

～4月1日から9月30日までの半年間こんな活動を行いました。～

（地域内活動）※写真は一例です。

①地域内の各種組織・団体の方々と顔合わせをし、活動に参加させていただいたりしています。



文化協会のカラオケ交流会で歌わせていただきました。

②地域内の行事やイベントに参加したり、お手伝いをさせていただいています。



ふるさと祭りでは大畑地区のお手伝いをしました。

③あばで暮らすみなさんとの日々の生活の中で、様々な体験をさせていただいています。



初めての蜂の子採り体験。蜂の子ご飯も食べました！

④あばの自然や食材などを売り出していくべく、地域の中にある宝物を調べています。



あばの清流で育つ葉わさび

⑤加工品の製造・販売のお手伝いや健康茶の引継ぎ、販路開拓などを行っています。



姫の会さんとおこわ作り

⑥アヒル農法の取組支援で餌やりや稲刈り・はぜ干しのお手伝い、販路開拓をしています。



アヒル米の稲刈りとはぜ干し

⑦地域の方々との交流や加工品開発の材料目的で研修畑で大豆やさつま芋など栽培しています。



堆肥に交じっていた種が育ったカボチャも収穫できました。

⑧地域の方との交流の場として5月から料理教室やバイキングを開催しています。



あばの名人さんを先生にお迎えしたそば打ち教室。こどもたちも大活躍！

⑨あばに視察や取材に来られた方々の対応をさせていただいています。



9月は広島県安芸高田市から視察の事前下見に来られました。

◆そのほかこの通信やインターネットで情報発信を行っています。

（地域外活動）※写真は一例です。

①研修・セミナーへの参加

4月：地域おこし協力隊全国研修（滋賀県）
6月：いなかビジネスマネージャー合同研修（高知県）
7月～9月：岡山県6次産業化ビジネス塾（全7回）
8月：日本の逸品徹底勉強会基礎コース（米の販売）
8月～11月：食の6次産業化プロデューサー育成講座（大阪ほか）

・あばでの地域おこしや加工品作り・新商品開発・販路開拓に役立つ研修に参加して必要な知識や情報・技術を学ぶとともに、地域外の人脈づくりに取り組んでいます。



6次産業化ビジネス塾では飲むゼリーとグラノーラを作り、みんなで試食しました。

②移住者支援で先輩移住者としてのアドバイス

7月：岡山県津山市IUターン相談会を東京にあるとっとり・おかやま新橋館にて開催。あばや津山市内への移住を検討されている方々からのご相談を受けました。

8月：おかやま移住候補地体感ツアーで津山市城東地区を訪れたみなさんに、阿波に移住した感想をお伝えしました。
（右の写真はその時の様子です）



③他地域・先進事例視察

岡山県（美作市梶並地区、西栗倉村、鏡野町 津山市加茂地区/高倉地区、倉敷美観地区）
鳥取県（智頭町）
高知県（四万十町・馬路村・嶺北地区）
徳島県（神山町・右の写真は視察時の記念撮影）

・主に休日を利用して他地域の取り組みを視察しに行っています。あばの魅力をどう地域活性に活かしていくか、先進事例を参考材料にしています。



【この半年間の振り返りと今後の目標】

生まれ育った高知とは気候や文化・地域性が大きく違って戸惑うことも多く、あばでの新しい生活や仕事に慣れるのに精いっぱいでした。この半年で感じたあばの魅力を外向けに売り出していくべく、研修や視察で学んだことを活かして、来年度に向けてあばの商品の具体的な製造・販売計画を立て、既存商品の売り上げを伸ばせるようがんばります。